

吊 具	適 合 灯 具
NNY (H) 28484 (直付自在型)	NNY20510K NNY20511K NNY20512K
NNY (H) 28494 (パイプ自在型)	

●器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

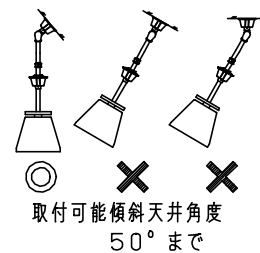
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

 警告

- 施工は取扱説明書にしたがい確実にを行う。 施工に不備があると落下・感電火災の原因となります。
- 接地工事（D種接地工事）を確実にを行う。 接地に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】
- この器具は一般屋内用です。雨や風が直接当たる場所、湿気の多い場所、振動や衝撃の多い場所
粉じんや腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地では使用しない。 落下・感電・火災の原因となります。
- 適合以外の器具を組合せて使用しない。 落下の原因となります。
- 傾斜天井取付可能です。傾斜天井に取付ける場合にも、本体は鉛直になるように取付ける。
落下の原因となります。
- 質量に耐える所にボックスを固定し、器具を確実に取付ける。
不備があると、落下の原因となります。
- ボールが直接当たるような場所でご使用になる際は球技を行なう前に
必ずネット等で保護する。 器具の落下の原因となります。
- 器具の改造は絶対に行なわない。 落下・感電・火災の原因となります。
- パイプの長さ調整は、現場ではできません。 落下・感電の原因となります。



 注意

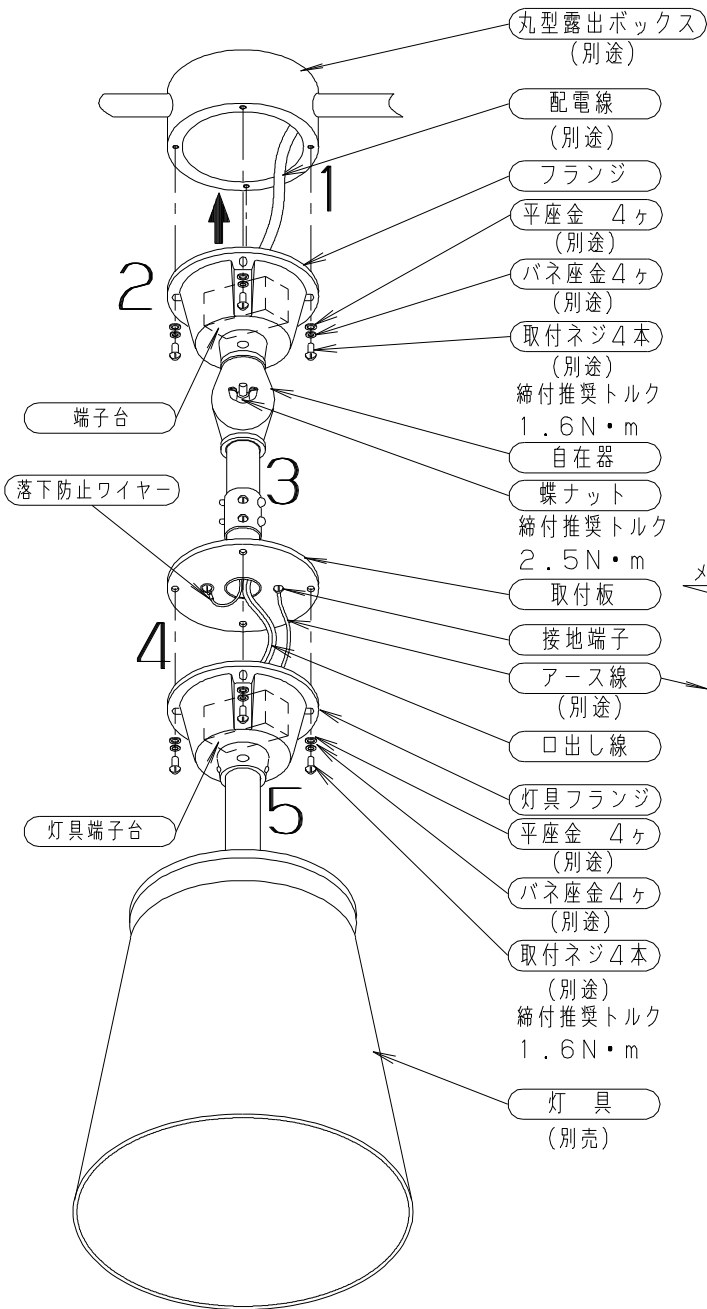
- 周囲温度は-20～40℃で使用してください。 適合以外は短寿命や光束の低下の原因となります。

各部のなまえと取付けかた



警告

施工は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。
施工に不備があると落下、感電、火災の原因となります。



丸型露出ボックス
(別途)

配電線
(別途)

フランジ

平座金 4ヶ
(別途)

バネ座金 4ヶ
(別途)

取付ネジ 4本
(別途)

締付推奨トルク
1.6 N・m

自在器

蝶ナット
締付推奨トルク
2.5 N・m

取付板

接地端子

アース線
(別途)

口出し線

灯具フランジ

平座金 4ヶ
(別途)

バネ座金 4ヶ
(別途)

取付ネジ 4本
(別途)

締付推奨トルク
1.6 N・m

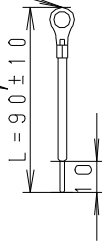
灯具
(別売)

端子台

落下防止ワイヤー

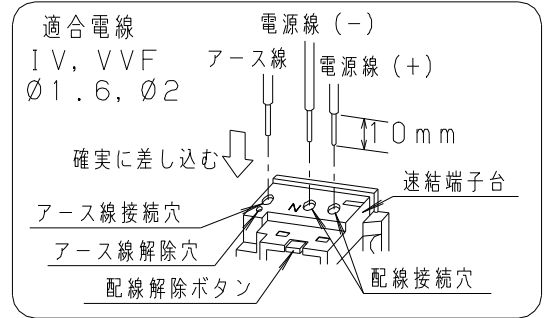
灯具端子台

メガネ端子付



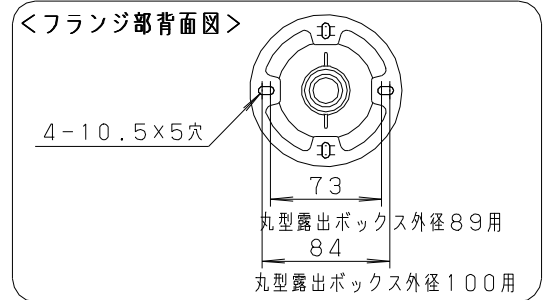
1. 電源線の接続

- ・フランジ内の端子台に電源ユニット2次側配線の
一側を端子台の“N表示側”に確実に差し込む。
- ・端子台のアース端子を使用してD種(第三種)接地工事を行なう。
接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。



2. ボックスへの取付

- ・フランジの取付穴4ヶ所を取付ネジ〔なべ小ねじM4
長さ15~20〕(別途)、平座金(別途)、
バネ座金(別途)にて確実に固定する。
(推奨締付トルク1.6 N・m)
(トラスネジは使用できません。)
- 取付に不備があると、器具落下の原因となります。**

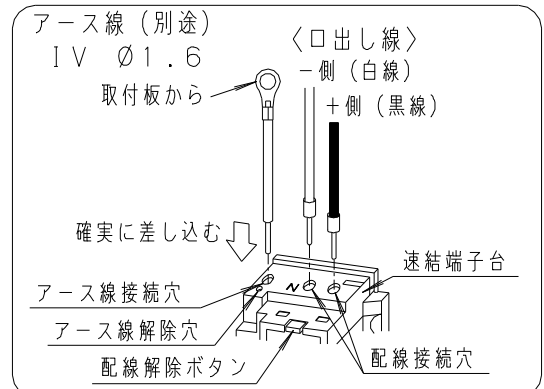


3. 自在器の調節

- ・蝶ナットをゆるめ、器具と床が垂直になる様
自在器を調節し確実にねじを締めてください。
(推奨締付トルク2.5 N・m)
- ・取付可能傾斜天井角度は0~50度です。
それ以外の角度では使用しない。
- 調整に不備があると、器具落下の原因となります。**

4. 灯具端子台への口出し線の接続

- ・灯具フランジ内の端子台に、口出し線の一側(白線)を
端子台の“N表示側”に確実に差し込む。
- ・取付板の接地端子と端子台のアース端子をアース線(別途)
で結線して、D種(第三種)接地工事を行なう。
- 注) 余った口出し線、アース線は灯具フランジと
取付板の間に挟まないようにフランジ内に収納する。
接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

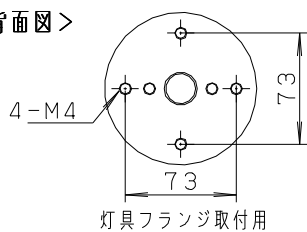


5. 灯具の取付板への取付

- ・灯具フランジの取付穴4ヶ所を取付ネジ〔なべ小ねじ
M4、長さ15~20〕(別途)、平座金(別途)、
バネ座金(別途)にて取付板に確実に固定する。
(推奨締付トルク1.6 N・m)
(トラスネジは使用できません。)

取付に不備があると、器具落下の原因となります。

<取付板部背面図>



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。

安全に関するご注意



警告

- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用しない。感電・火災の原因となります。すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。
- 破損および変形の発生している側面ガードは使用しない。落下の原因となります。



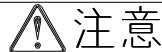
注意

- お手入れの際は、必ず電源を切り、器具が十分に冷えてから行ってください。感電・やけどの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

- 1: 保証について
この商品の保証期間は1年間です。
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 2: 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 3: 補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換



注意

必ず電源を切って行なってください。感電の原因となります。

- 器具の清掃について・・・汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
・シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変色、変質の原因となります。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441 (フリーダイヤル) 【受付時間】月～土/9:00～18:00 (祝日・三が日を除く) ※携帯電話からご利用になれます。

0120-872-460 (FAX) Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00-17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

H0613-050819